

本製品をお使いのお客様へ

本書は、ファームウェアのバージョンアップに伴う機能の追加／変更について説明しています。
本製品の使用説明書『機器編』『機能編』の最新版とあわせてお読みください。

★重要

- ・ 本書には、製品に同梱の使用説明書『機能編』の訂正情報が記載されています。P.5「訂正情報」を『機能編』と併せて必ずお読みください。

対象となる製品とファームウェア

本書の対象となる製品とファームウェアバージョンは以下のとおりです。

製品名	ファームウェアバージョン
リコー ユニファイド コミュニケーション システム P3000	V3.1.X
リコー ユニファイド コミュニケーション システム S7000	V3.1.X

追加／変更される機能

本機のファームウェアが対象のバージョンに更新されると、以下の機能が追加／変更されます。
機能の詳細や操作方法については、各機能の参照先を確認してください。

◆ 追加される機能

機能名と参照先	対象バージョン	概要
ファームウェアの自動ダウンロード ⇒ P.2『ファームウェアの自動ダウンロード』	V3.1.X	新しいバージョンのファームウェアへの更新が可能になったとき、待機中に自動でファームウェアがダウンロードされます。
会議情報の表示 ⇒ P.3『会議情報を表示する』	V3.1.X	会議中の画面上部に、参加している会議の状況や、ネットワーク状況などの会議情報が表示されます。
エラーメッセージ ⇒ P.4『エラーメッセージの表示について』	V3.1.X	エラーが発生したとき、エラーメッセージにレポート送信画面または機器設定画面を表示するボタンが表示されます。

ファームウェアの自動ダウンロード

ダウンロード設定で自動ダウンロードを有効にすると、新しいバージョンのファームウェアへの更新が可能になったとき、待機中に自動でファームウェアがダウンロードされ、アップデートにかかる時間を短縮します。

自動ダウンロードは、拠点一覧画面を表示しているときだけ実行されます。

自動ダウンロードが実行され、ファームウェアがアップデート可能な状態になると、電源を切るときにメッセージが表示されます。更新内容を確認のうえ、必要に応じてファームウェアをアップデートしてください。

会議中や、拠点一覧画面以外の画面を表示したとき、本機の電源を切っているときは、自動ダウンロードは実行されません。

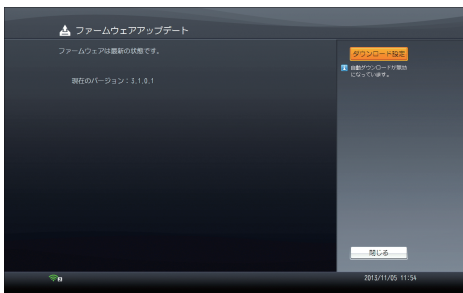
↓ 補足

- ・ 自動ダウンロードを有効にしているときは自動ダウンロードが実行されるため、会議中だけでなく拠点一覧画面を表示しているときも一定量の packets 通信が発生したり、ネットワーク回線を使用することがあります。
- ・ 自動ダウンロードが完了していないファームウェアをアップデートするときは、ダウンロードから再開され、ダウンロードが完了してからインストールが開始されます。

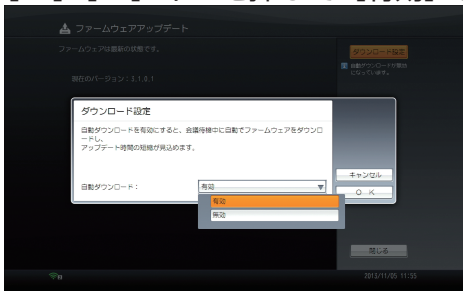
1. 機能一覧画面で [◀] [▶] キーを押して [機器設定] を選択し、[決定] キーを押します。
2. [▼] [▲] キーを押して [ファームウェアアップデート] を選択し、[決定] キーを押します。



3. [▼] [▲] キーを押して [ダウンロード設定] を選択し、[決定] キーを押します。



4. [▼] [▲] キーを押して [有効] または [無効] を選択し、[決定] キーを押します。



5. [◀] [▶] キーを押して [OK] を選択し、[決定] キーを押します。
6. [▼] [▲] キーを押して [閉じる] を選択し、[決定] キーを押します。

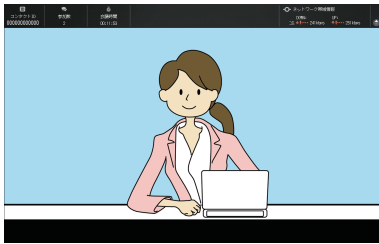
↓ 補足

- ・ ファームウェアのアップデート方法については、『機能編』「ファームウェアを更新する」を参照してください。

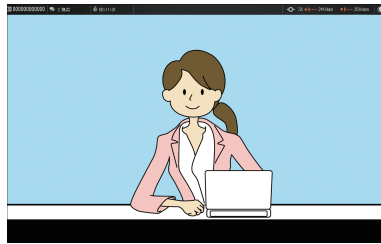
会議情報を表示する

会議を開始すると画面の上部に、参加している会議の状況や、ネットワーク状況などの会議情報が表示されます。会議情報には、次の 3 つの表示方法があります。

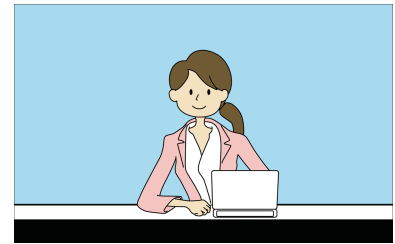
通常表示



簡易表示



表示無し



会議開始時は通常表示で表示され、10 秒経過すると自動的に簡易表示に切り替わります。また、[▼][▲] キーを押して表示方法を、通常表示、簡易表示、表示無しに切り替えができます。



DEA002

1. **コンタクト ID**
本機のコンタクト ID が表示されます。
2. **参加数**
会議の参加拠点数が表示されます。
3. **会議時間**
会議の開始からの経過時間が表示されます。
4. **参加制限会議アイコン**
参加者が制限された会議に参加しているときに表示されます。
5. **ネットワーク帯域制限アイコン**
利用するネットワーク帯域を制限しているときに表示されます。
6. **ネットワーク状況**
本機のネットワーク状況が表示されます。

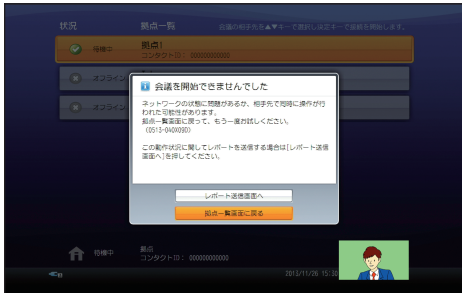
↓ 補足

- ・ 会議の開始直後にネットワーク状況を確認するときは、帯域情報が安定するまで約 1 分待ってから確認してください。

エラーメッセージの表示について

エラーが発生したとき、エラーメッセージのダイアログにレポート送信画面または機器設定画面を表示するボタンが表示されます。

ここでは、会議開始時にエラーメッセージが表示されたときの画面を例に説明します。
表示されるメッセージは、発生したエラーの内容によって異なります。



【レポート送信画面へ】

会議画面や接続確認画面で、エラーが発生したときにダイアログが表示されます。

[▼][▲]キーを押して[レポート送信画面へ]を選択し、[決定]キーを押すとレポート送信画面が表示されます。
レポート送信画面では、本機の操作記録や本機のシステム情報などを弊社に送信します。

↓ 補足

- ・ レポート送信については、『機能編』「本機のシステム情報を確認する」を参照してください。

【機器設定画面へ】

本機の起動時に、ネットワークに接続できずに約3分経過したときにダイアログが表示されます。

[▼][▲]キーを押して[機器設定画面へ]を選択し、[決定]キーを押すと機器設定画面が表示されます。

使用しているネットワーク環境に応じて、[有線ネットワーク設定]または[無線ネットワーク設定]を表示し、ネットワーク設定を確認してください。

↓ 補足

- ・ ネットワーク設定については、『機能編』「ネットワーク設定を変更する」を参照してください。

訂正情報

使用説明書に誤りがありました。次のように訂正し、お詫び申し上げます。

『機能編』 記載ページ

「7. ネットワーク設定を変更する」 - 「有線 / 無線ネットワーク設定を変更する」 - 「プロファイルについて」

訂正内容

<正>

有線 / 無線ネットワーク設定の内容はプロファイルとして保存されます。プロファイルは、有線ネットワーク設定と無線ネットワーク設定でそれぞれ最大 5 件まで保存できます。

複数のネットワーク設定をプロファイルに保存して管理することで、ネットワーク設定の設定値を変更することなく複数の環境で本機を使用することができます。使用する環境が複数ある場合などは、それぞれの環境に合わせたプロファイルをあらかじめ保存してください。

プロファイルは使用するネットワーク環境によって次のように選択されます。

- ・ 有線ネットワーク使用時

起動時に、前回使用した有線ネットワークのプロファイルが選択され、ネットワークへ接続します。

有線ネットワークの環境が前回と異なるときは、「ネットワークに接続しています。」のメッセージが表示されている状態で [メニュー] キーを押して機器設定画面を表示します。次に機器設定画面の [有線ネットワーク設定] で、有効なプロファイルを適用してください。

- ・ 無線ネットワーク使用時

起動時に、保存されているプロファイルの中から有効なプロファイルが自動的に選択され、ネットワークへ接続します。

<誤>

有線 / 無線ネットワーク設定の内容はプロファイルとして保存されます。プロファイルは、有線ネットワーク設定と無線ネットワーク設定でそれぞれ最大 5 件まで保存できます。

本機は起動時に、保存されているプロファイルの中から有効なプロファイルを自動的に選択し、ネットワークへ接続します。複数のネットワーク設定をプロファイルに保存して管理することで、ネットワーク設定を変更することなく複数の環境で本機を使用することができます。使用する環境が複数ある場合などは、それぞれの環境に合わせたプロファイルをあらかじめ保存してください。

お問い合わせ先

操作方法、接続できない場合の対応方法、故障については、下記宛てにお問い合わせください。

0120-220-838

- ・ 受付時間：月～土曜日 8 時～ 18 時（日・祝祭日、弊社休業日を除く）
- ・ 通話料は無料です。

※対応状況の確認と対応品質の向上のため、通話を録音させていただいております。